

# 宝満山清掃登山

【報告者】A・I

【日時】2018年5月20日

【天候】晴

【参加者】Y口 (CL)、K出 (SL)、U津、Dr、I丸、T橋、K崎、T寄、S田、みっちー、N谷、A屋、O原、K田、T田、Y中、Y子、K野、T・K、A・K、A・I、N井、F谷、K出、T・M、I井、H田、T口 (見学者)、A本ち (見学者)

## 《コースタイム》

8:30 竈門神社駐車場集合 - 8:50 出発 - 10:10 ケルン (献花・安全祈願) -  
10:50 宝満山キャンプ場 (調理・昼食) - 13:00 ゴミ拾いしながら下山 (行者道・愛獄道経由)  
- 14:30 ゴミ計量 - 15:00 解散

## 《 報 告 》

数日前まで天気不安があったものの、Y口リーダーの願い (明後日天気にしておくれっ!) が通じたのか当日は晴れ。暑すぎず寒すぎず、とても良い気候。

見学者にT口さん、元会員のA本ちさんを迎え、結構な大所帯で思い思いに出発。宝満山はトレーニングのイメージが強く、怠け者の私には苦手な山。最後尾をノロノロついて行く。途中たまに出会う会員に「ケルンはまだー?」と問い掛け続ける。



やっとこさたどり着いたケルンは、以前に比べて明るくなっていた。どうも周囲の木が伐採されたらしい。

U津さんが、この場所にケルンが建てられた経緯を説明して下さる。私が入会してからも、幾たびか事故などの辛い報せに接することがあった。その度に思うことは、本人も無念だろうが、周囲も辛く苦しむということ。どうか皆さん、ご安全に。



山頂では豚汁をいただく。食担の皆さまありがとうございます。大変美味しかったです。やはり、山頂で食べる暖かい食事は格別です。

下山時はゴミ拾い。目を皿にして歩いているのだが、なかなか大物が見つからない。いや、いいことなんだけど、全くもっていいことなんだけど、物足りなく感じてしまう自分がある。車道沿いに出ても、かつての「こんなん出ましたけど！」が聞こえてこない。見つかるゴミも、どちらかといえば古いゴミが多いような気がする。どうも宝満山のマナーは向上している模様。いや、いいことなんだけど……。



計量結果：可燃ゴミ 10.7kg 不燃ゴミ 19.3kg